

谷口まさのり

所沢市政レポート

2020年12月議会編

連絡先：〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話：04-2941-5111/FAX：04-2941-5112/tani.eco@dream.ocn.ne.jp

F B、インスタ、ツイッター更新中!『谷口雅典(まさのり)』で検索下さい!

「始発男!」は
子どもにツケを
残さない!



① 『新型コロナウイルス』で、各種の対策を訴える!

(ワクチン接種/ひとり親家庭への給付金/コロナ感染時の家庭での高齢者介護など)

② 『ゼロ炭素』社会の実現に向けて(2050年までのCO2排出実質ゼロ対策) (裏面)

2020年は新型コロナウイルスによって、世界中が大混乱に陥り、私達の生活が大きく変わった1年になり、年明けの1月7日、首都圏(埼玉県含む一都三県)に再び緊急事態宣言が発出されました。

ワクチン接種が海外で始まりましたが、有効な施策を総動員し、このコロナ禍を何としてでも乗り切っていかなければなりません。私、谷口まさのりは、12月議会での一般質問、議案質疑(事前ヒアリング含む)で、新型コロナウイルスの関連対策について以下のことを訴えました。(要旨)



◆ワクチン接種

今後開始されるであろう、新型コロナのワクチン接種については、対象者が膨大な人数になる為、所沢市側での組織横断的な連携で実施体制整備を工夫、強化し、円滑に行えるよう取り組んで頂きたい。



◆ひとり親家庭への支援

コロナ禍の中、私は2020年6月議会で、コロナによる生活困窮者の方々の支援を提言してきました。そこで引き続き生活が厳しいと考えられる、児童扶養手当を受給している「ひとり親家庭」への所沢市独自の『給付金の支給』を行うべき。



◆介護側がコロナ感染した場合の家族介護

自宅で親の介護等を行っている介護者(ケアする側)がコロナに感染し、残された家族が独力で生活できない場合、残された家族をケアできるような仕組み(PCR検査した上での介護施設での一時預かり)の整備を広く行うべき。



◆入所型介護施設への支援(規模的に大きくない)

規模的に大きくない入所型介護施設の職員の方がコロナ感染し、施設が人手不足になり、施設運営に重大な支障が出ることを想定し、所沢市が積極的に関与して、応援対応の仕組みを作っておくべきではないか。

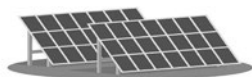
◆『ゼロ炭素』社会の実現に向けて！
(2050年までのCO2排出実質ゼロ対策)



新型コロナウイルス感染症は、世界が一丸となって解決せねばならない直近の問題であり、それと同様に『地球温暖化』といった「気候危機」も、乗り越えていくべき重大な課題であります。

私、谷口まさのりは、1997年の『地球温暖化防止京都会議』に参加(オブザーバー)する等、今から27年前の1994年から地球温暖化防止の分野で活動して参りました。

今般、ヨーロッパの先進国より、3周遅れ4周遅れの感はありますが、ようやく日本政府も「2050年までのCO2排出実質ゼロ」を宣言したことは、半歩前進と感じております。



(一般質問の要旨)

詳細は所沢市議会HP(12月10日)ご参照下さい。



←始発男!の谷口

2050年までにまずは電力分野をゼロ炭素にする為に、住宅や事業所に太陽光発電設置を初期投資0円で行う「0円ソーラー」推進を目的とし、神奈川県と同様に、所沢市が「0円ソーラー」に積極的に関与しては？

担当部長:

再生エネ普及推進として重要と認識しており、現在、(株)ところざわ未来電力(市が51%出資)において、「0円ソーラー」の実施に向けて検討している。



- ① 今後はもっと大胆に新たに自然エネルギーの電源を開発・確保していかなばならない。そこで、所沢市を超えた県内の西側地域、飯能市等を含むエリアで、平坦で未活用の土地でのメガソーラーや、森林の間伐材を活用したバイオマス発電等、従来より連携のダイヤプラン5市(所沢・飯能・狭山・入間・日高)の関係性で、広域での太陽光発電、バイオマスエネルギーの電源開発を進めては？
- ② 東北や千葉県の銚子などで期待される風力発電(洋上を含む)に、市が関与しながら、新たに開発される風力発電の電力を確保しては？

担当部長:

- ① 良い提案と考えるので、今後、ダイヤプラン5市の環境部会で議論する等、前向きに何ができるか探っていきたい。
- ② 提案を(株)ところざわ未来電力に伝えていく。



ゼロ炭素社会に向けた新たな技術を生む為に、実装手前の技術の実証を市の市有施設や場所を積極的に活用する、「実証実験タウン」の表明を大々的に行い、企業の実証実験を呼び込み、市としてイノベーションに貢献する取り組みは？

担当部長:

今までも、新技術等、先進的な取り組みを行う事業者があれば、積極的に意見交換を行ってきている。イノベーションに貢献する取り組みも含め、様々な施策を考慮し、ゼロカーボンシティの実現に向けて、ポジティブな姿勢で努めて参りたい。

谷口まさのり プロフィール

- ◆1965年(昭和40)北海道生まれ(留萌市) 埼玉大学工学部 環境化学工学科卒業
 - ◆環境や省エネ企業に15年間に在籍・1997年の『地球温暖化防止 京都会議』に参加
 - ◆2011年4月所沢市議選に初当選、現在3期目。無所属『改革派!』として活動中!
 - ◆趣味等: スポーツ(西武ライオンズファンクラブ会員)、カラオケ、カブトムシ採り、大のビール党、日課はメダカのエサやり
 - ◆環境カウンセラー(環境省資格)/社会保険労務士(年金と雇用の関連資格)/認知症サポーター
 - ◆『始発男』『始発の谷口』と呼ばれております。
- 始発! 前から、駅では、過去よりレポートを配布しております。(コロナ禍の為、現在は自粛)

